



令和8年熊本地震発生

熊本県で「震度7」を観測

【福岡管区気象台臨時記者会見資料】熊本県熊本地方の地震と津波について（第1号）

震度7を観測

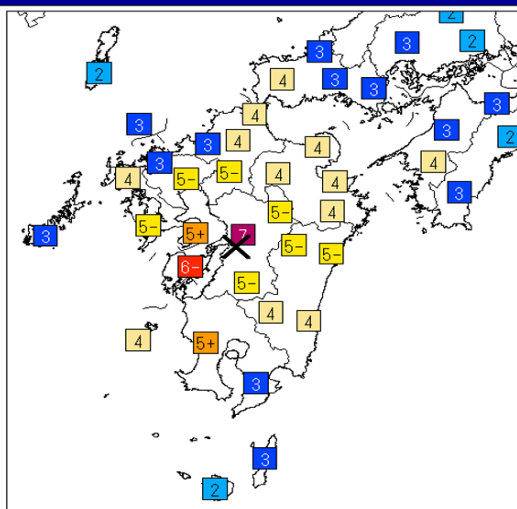
震度7
熊本県

震度5強
長崎県 鹿児島県

震度5弱
福岡県 佐賀県 宮崎県

（揺れの強かった地域）
家屋の倒壊や土砂災害などの
危険性が高まっている
今後の地震や雨に十分注意！

※ 1週間程度最大震度7程度の揺れを伴う
地震に注意



震度分布図（地域別）

最新の地震情報は、以下のページでご確認ください。

https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=earthquake_map

7月28日 熊本气象台発表 20:00発表のプレスより

7月28日午後4時27分ごろ、熊本県熊本地方を震源とする地震が発生し、宇城市と氷川町で最大震度7を観測しました。この地震で気象庁は、有明・八代海に津波注意報を発表しました。現在も余震は続いています。被災された皆さんにはお見舞い申し上げます。なお、復旧作業などを行う際には、身の安全を守りながら行うようにして下さい。

この地震の名称を「令和8年熊本地震」と発表しました。震源は10年前に熊本地震を起こした日奈久（ひなぐ）断層帯に近いとされていますが、「今回の地震がこの断層帯によって引き起こされたかどうか、熊本地震との関係については、現時点では詳しいことは分からない」としています。

災害への備えは、自分だけではなく、仲間や家族、地域を守ることに繋がります！「今からできる防災・減災」を出発点から始めましょう。